

西尾 のどか さん

お花とお米のアクセサリー
docka(どっか)

<https://docka-flower.com>
Instagram @docka_flower
mail to contact@docka-lab.com



レジン(樹脂)の中でパールのように輝く白い粒は、「あきたこまち」。組み合わせたドライフラワーは、売れ残ったり、イベントでの展示の役目を終えて返品されたりして廃棄される「ロスフラワー」を活用したもの。大仙市在住の西尾のどかさんのハンドメイドブランド「docka(どっか)」が手掛けるのは、米と花を使ったアクセサリー。米はあきたこまち一択なのだという。

趣味として花やビーズを素材にレジンの小物作りを始めたのは京都にいた2017年。「米を素材として使い出したのは、実家が米農家の友人に「お米を材料に何か作れない？」と聞かれたことがきっかけだ。当時の職場はゲストハウス。外国人と会話する機会が多く、地元の秋田について聞かれることも多かった。「米どころで田んぼがきれいなんだ」。そう説明しながらも秋田県を知る外国人の少なさに悔しさを感じた。「海外の人に秋田のこと、素晴らしい田園風景を知ってほしい。アピールしたい」と、「秋田の名が入るあきたこまちを作品に積極的に取り入れるようになった。



秋田の宝を輝かせる



ブローチとヘアクリップ

私のギャラリー
My gallery.

NODOKA NISHIO

花とお米のアクセサリー